



風っ子

最上町立大堀小学校
 学校だより R7 第3号
 令和7年6月30日 校長室
 大堀小学校
 ホームページ



育まれる「優しさ」「感謝の心」 地域との協働活動



今年度も大堀小学校では、地域と学校が協働して行う活動が多く計画・実施されています。

6月2日(月)には、3年生が総合的な学習の「最上町大調査隊」という単元の体験活動として、稚鮎放流を行いました。今後、鮎の生態についての学習会や食育でも、小国川漁業協同組合様より協力をいただきながら学びを深めていく予定です。

また、畑楽会(はたらukai)の皆さまには、風っ子農園での作物栽培のサポートをしていただいています。今年度は新たに「風っ子花壇」と称して、プランターを沿道に設け、大堀小学校の美しい環境を整えていただきました。



地域で生き生きと活躍している方々との活動を通して、子どもたちには優しさや感謝の心が育まれてきていることを感じます。

体験を通して実感 庄内(3年)・山形(4年)校外学習

5月30日(金)に3年生は庄内方面、6月12日(木)に4年生は山形方面への校外学習を実施しました。3年生は県防災学習館での消火体験や煙避難体験、4年生は見学地まで公共交通機関(電車・市営バス)で移動するなど、体験的に学ぶ活動を組み入れました。普段の生活ではなかなか味わえない、多くの気づきが得られたようです。

密度の濃い直接体験は、子どもたちの学びの意欲を高めるとともに、書物などで間接的に学ぶ際にも重要な手がかりとなると言われています。ひと・もの・実社会に実際に触れ、かかわり合う「直接体験」を今後も大切にしていきたいと考えています。



